

2025年度

(公財)愛知大学教育研究支援財団 奨励賞授与式

後援会奨励賞 同窓会奨励賞 クラブ愛知賞 資格試験合格者奨励賞

愛知大学 公務員試験合格者奨励賞授与式



日時 | 2026年3月7日(土)11:00~12:30
場所 | 車道校舎 本館3階 コンベンションホール

プログラム

- 一. 開式
- 一. 挨拶 (公財)愛知大学教育研究支援財団 理事長 加藤満憲
- 一. 挨拶 愛知大学 学長 広瀬裕樹
- 一. 後援会奨励賞
選考結果報告 愛知大学学生部 委員長 山下和也
奨励賞授与 愛知大学後援会 会長 武山卓史
- 一. 同窓会奨励賞 資格試験合格者奨励賞
選考結果報告 愛知大学同窓会 広報委員長 小濱 恵
奨励賞授与 愛知大学同窓会 副会長 岸田充広
- 一. クラブ愛知賞
選考結果報告及び授与 クラブ愛知 副会長 山田哲也
- 一. 愛知大学公務員試験合格者奨励賞
試験結果報告
愛知大学 キャリア支援センター
委員長 吉川 剛
奨励賞授与 愛知大学 学長 広瀬裕樹
- 一. 受賞者代表謝辞
公務員試験合格者奨励賞受賞者 代表
後援会奨励賞受賞者 代表
同窓会奨励賞受賞者 代表
- 一. 閉式

2025年度 後援会奨励賞受賞者一覧

◆スポーツの部(団体) 優秀奨励賞(3団体)

所属団体名	大会名	成績
カヌー部	令和7年度日本カヌーポロ選手権大会	一般女子 2位
少林寺拳法部	第60回少林寺拳法 東海学生大会	団体演武の部 第2位 金鯨杯 総合優勝、OB 杯 総合優勝
弓道部	第68回東海学生弓道選手権大会	女子団体 愛知大学 A チーム 優勝
	第69回東海学生弓道秋季リーグ戦	男子Ⅱ部優勝 入れ替え戦によりⅠ部昇格

◆スポーツの部(団体) 奨励賞(12団体)

所属団体名	大会名	成績
空手道部	全日本大学空手道選手権大会	女子団体組手 出場(2回戦敗退)
柔道部	東海学生柔道夏季優勝大会	男子7人制 準優勝 全日本学生優勝大会出場権獲得
	全日本学生柔道優勝大会	出場(3回戦敗退)
	全日本学生体重別団体優勝大会	出場(1回戦敗退)
ソフトテニス部(名古屋)	令和7年度秋季東海学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会	女子 3部リーグ優勝・入替戦勝利 ⇒2部昇格
卓球部	第94回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)	出場(予選リーグ敗退)
バドミントン部	第142回東海大学バドミントン選手権大会	男子3部 5勝0敗 ⇒ 2部昇格 女子2部 5勝0敗 ⇒ 1部昇格
軟式野球部	中部日本学生軟式野球連盟春季リーグ戦	準優勝 全日本学生軟式野球選手権大会 出場権獲得
	第48回全日本学生軟式野球選手権大会	出場(初戦敗退)
女子ラクロス部(名古屋)	第3回女子ラクロス・チャレンジカップ	準優勝
硬式ソフトボール部	第51回愛知県一般男子2部前期ソフトボール選手権大会	優勝
	中京テレビ杯2025年度春季 第95回東海地区大学男子リーグ戦大会	Ⅱ部優勝 入れ替え戦によりⅠ部昇格
女子ラクロス部(豊橋)	第3回女子ラクロスチャレンジカップ	準優勝
	2025年度 東海地区Bリーグ	準優勝
男子バレーボール部	第78回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会	全国大会出場
ソフトテニス部(豊橋)	秋東海1・2・3部対抗戦	女子Ⅲ部1位 入れ替え戦によりⅡ部昇格
ヨット部	第54回 全日本470級ヨット選手権大会	全国大会出場

◆スポーツの部(個人) 最優秀奨励賞(3名)

所属団体	学部・学年	氏名	大会名	成績
柔道部	経営学部3年	大崎 天照	全日本学生柔道 Winter Challenge Tournament 2025	66Kg級 準優勝
			東海学生柔道体重別選手権大会	66Kg級 優勝 全日本学生柔道体重別選手権大会 出場権獲得
			全日本学生柔道体重別選手権大会	66Kg級 出場(1回戦敗退)
柔道部	経営学部3年	奥 大地	全日本ジュニア柔道男子体重別選手権愛知県予選	優勝 全日本ジュニア東海地区予選 出場権獲得
			湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会	100Kg級 優勝
柔道部	経済学部2年	藤田 優作	湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会	60Kg級 優勝

◆スポーツの部(個人) 優秀奨励賞(12名)

所属団体	学部・学年	氏名	大会名	成績
柔道部	経営学部2年	萩 颯太	全日本ジュニア柔道男子体重別選手権愛知県予選	60Kg級 優勝 全日本ジュニア東海地区予選 出場権獲得
			全日本ジュニア柔道男子体重別選手権東海地区予選	60Kg級 優勝 全日本ジュニア体重別選手権大会 出場権獲得
			東海学生柔道体重別選手権大会	60Kg級 優勝 全日本学生柔道体重別選手権大会 出場権獲得
			全日本ジュニア体重別選手権大会	60Kg級 出場(2回戦敗退)
			全日本学生柔道体重別選手権大会	60Kg級 出場(2回戦敗退)

所属団体	学部・学年	氏名	大会名	成績
柔道部	経営学部1年	太田 寛汰	全日本ジュニア柔道男子体重別選手権愛知県予選	100Kg級 優勝 全日本ジュニア東海地区予選 出場権獲得
			全日本ジュニア柔道男子体重別選手権東海地区予選	100Kg級 優勝 全日本ジュニア体重別選手権大会 出場権獲得
			全日本ジュニア体重別選手権大会	100Kg級 出場(2回戦敗退)
少林寺拳法部	法学部4年	太田 彩葉	2025年少林寺拳法西日本学生大会	自由組演武男女初段の部 優勝 兵庫県青少年本部 理事長賞
			第60回少林寺拳法東海学生大会	組演武 初段の部 優勝 立合評価法 女子中量級 準優勝
			第59回少林寺拳法全日本学生大会	自由組演武女子初段の部 6位
少林寺拳法部	法学部4年	平木 良和	第60回少林寺拳法東海学生大会	単独演武 男子初段の部 優勝 愛知県教育委員会賞 (男子単独演武 初段の部) 組演武 弐段以上の部 準優勝
			第59回少林寺拳法全日本学生大会	自由組演武男子二段の部 6位
少林寺拳法部	経営学部4年	山口 愛加	第60回少林寺拳法東海学生大会	単独演武 女子初段の部 優勝 愛知県教育委員会賞 (女子単独演武 初段の部) 組演武 初段の部 優勝
			第59回少林寺拳法全日本学生大会	自由組演武女子初段の部 6位
少林寺拳法部	法学部3年	初山 蓮	2025年少林寺拳法西日本学生大会	自由組演武男女初段の部 優勝 兵庫県青少年本部 理事長賞
水泳部	経済学部4年	中田 温大	2025年度金沢学生オープン	男子4×100m リレー 第3位
水泳部	現代中国学部3年	田中 卓心	2025年度金沢学生オープン	男子4×100m リレー 第3位
			2025年度中部学生長水路水泳競技大会	男子4×100m リレー 第2位
水泳部	現代中国学部1年	平井 颯音	2025年度金沢学生オープン	男子4×100m リレー 第3位
			2025年度中部学生長水路水泳競技大会	男子4×100m リレー 第2位
			第15回2025年度中部学生秋季水泳競技大会	200m バタフライ準優勝
ライフル射撃部	法学部4年	小島 舜平	中部学生スポーツ射撃 伏射大会	10m エアライフル 伏射六十発競技 優勝
			2025年度中部学生スポーツ射撃選手権秋季大会	50m スモールボアライフル 伏射60発競技 優勝 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場権獲得
			2025年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会	50m ライフル伏射60発競技 63/100位
			中部学生ライフル射撃不朽戦	50m スモールボアライフル伏射60発競技 優勝
ライフル射撃部	法学部2年	大橋 春翔	2025年度中部学生スポーツ射撃選手権春季大会	10m ビームライフル男女立射60発競技 優勝
			2025年度中部学生スポーツ射撃選手権秋季大会	10m ビームライフル立射六十発競技 優勝
水泳部	文学部3年	笠原 大知	2025年度金沢オープン	男子50m 背泳ぎ 2位 男子4×100m メドレーリレー 3位
			第6回中部学生長水路記録会	男子4×100m メドレーリレー 2位
			第101回日本学生選手権水泳競技大会	全国大会出場

◆スポーツの部(個人) 奨励賞(42名)

所属団体	学部・学年	氏名	大会名	成績
空手道部	国際コミュニケーション学部3年	森田 結衣	第69回全日本学生空手道選手権大会	出場 (Division I 1回戦敗退)
空手道部	法学部1年	林 虎鉄	第69回全日本学生空手道選手権大会	出場 (Division II 3回戦敗退)
剣道部	経済学部3年	窪 文杜	第73回全日本学生剣道選手権大会	出場 (1回戦敗退)
剣道部	経済学部2年	山内 煌士	第73回全日本学生剣道選手権大会	出場 (1回戦敗退)
ゴルフ部	経営学部3年	一江 真希	第78回日本学生ゴルフ選手権競技	97位
柔道部	法学部4年	杉江 拓馬	東海学生柔道体重別選手権大会	66Kg級 準優勝 全日本学生柔道体重別選手権大会 出場権獲得
			全日本学生柔道体重別選手権大会	66Kg級 出場 (1回戦敗退)
柔道部	経営学部4年	柿田 雷	全日本学生柔道体重別選手権大会	90Kg級 出場 (1回戦敗退)
柔道部	経営学部4年	菅谷 佑大	東海学生柔道夏季優勝大会	優秀選手
柔道部	経営学部4年	深井 康雅	全日本学生柔道体重別選手権大会	100Kg 超級 出場 (3回戦敗退・ベスト16)
柔道部	法学部3年	入山 純	全日本学生柔道体重別選手権大会	100Kg級 出場 (1回戦敗退)
柔道部	経済学部3年	佐藤 武流	湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会	81kg級 ベスト8

所属団体	学部・学年	氏名	大会名	成績
柔道部	経済学部3年	矢島 泰	東海学生柔道体重別選手権大会	100Kg級 準優勝 全日本学生柔道体重別選手権大会 出場権獲得
			全日本学生柔道体重別選手権大会	100Kg級 出場(2回戦敗退)
柔道部	経営学部2年	羽瀧 豪	全日本学生柔道体重別選手権大会	60Kg級 出場(1回戦敗退)
柔道部	経済学部1年	安部 光三	湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会	73Kg級 ベスト8
柔道部	経営学部1年	平松 天	湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会	66Kg級 ベスト8
準硬式野球部	経営学部3年	中村 謙太	令和7年度東海地区大学準硬式野球 春季リーグ戦	最優秀防御率
準硬式野球部	国際コミュニケーション学部2年	出口 琢馬	令和7年度東海地区大学準硬式野球 秋季リーグ戦	ベストナイン 指名打者
少林寺拳法部	現代中国学部4年	田口 蓮	2025年少林寺拳法西日本学生大会	自由組演武男女初段の部 準優勝
少林寺拳法部	法学部3年	吉水 友佑	第60回少林寺拳法東海学生大会	組演武 式段以上の部 準優勝 立合評価法 男子軽量級 準優勝
			第59回少林寺拳法全日本学生大会	自由組演武男子二段の部 6位
少林寺拳法部	法学部3年	久米 柚来	2025年少林寺拳法西日本学生大会	自由組演武男女初段の部 準優勝
水泳部	経営学部2年	藤田 奏良	2025年度中部学生長水路水泳競技大会	男子4×100mリレー 第2位
卓球部	現代中国学部3年	中條 真央	第57回東海学生卓球各部別大会	女子ダブルス 準優勝
卓球部	現代中国学部2年	蜂須賀 ひなた	第57回東海学生卓球各部別大会	女子ダブルス 準優勝
卓球部	現代中国学部1年	藤井 望未	第57回東海学生卓球各部別大会	女子シングルス 準優勝
ライフル射撃部	経営学部3年	中川 雄太	2025年度中部学生スポーツ射撃選手権春季大会	10m ビームピストル男女立射60発競技 準優勝
軟式野球部	経済学部3年	山下 颯希	令和7年度中部日本学生軟式野球連盟 春季リーグ戦	最優秀選手賞
軟式野球部	経営学部3年	原田 海門	令和7年度中部日本学生軟式野球連盟 春季リーグ戦	ベストナイン外野手
			令和7年度中部日本学生軟式野球連盟 秋季リーグ戦	優秀選手賞
軟式野球部	経営学部2年	浅野 光希	令和7年度中部日本学生軟式野球連盟 秋季リーグ戦	ベストナイン 外野手
軟式野球部	経営学部2年	牛田 雄大	令和7年度中部日本学生軟式野球連盟 春季リーグ戦	最優秀打撃賞
軟式野球部	経営学部2年	中西 壘紀	令和7年度中部日本学生軟式野球連盟 春季リーグ戦	ベストナイン三塁手
軟式野球部	経営学部2年	星 匠	令和7年度中部日本学生軟式野球連盟 春季リーグ戦	最優秀投手賞
			令和7年度中部日本学生軟式野球連盟 秋季リーグ戦	ベストナイン 投手
軟式野球部	経済学部1年	安藤 俊翔	令和7年度中部日本学生軟式野球連盟 秋季リーグ戦	ベストナイン 三塁手
弓道部	文学部2年	片山 未暹	第73回全日本学生弓道選手権大会	全国大会出場
弓道部	文学部1年	小林 龍人	第73回全日本学生弓道選手権大会	全国大会出場
硬式ソフトボール部	地域政策学部2年	福島 咲太	第96回東海地区大学(男子) ソフトボール 秋季リーグ戦	ベストプレイヤー賞
軟式野球部	地域政策学部3年	田村 大樹	令和7年度春リーグ	連盟特別賞
軟式野球部	地域政策学部3年	川下 大輔	令和7年度春リーグ	ベストナイン外野手
			令和7年度秋リーグ	ベストナイン外野手
軟式野球部	地域政策学部3年	磯谷 隆斗	令和7年度秋リーグ	連盟特別賞
馬術部	文学部3年	杉山 榛規	第38回中部学生フレンドシップ馬術大会	第2科目B 2位
馬術部	文学部3年	村田 武	第52回愛知学生馬術競技会	第3科目A 1位
ヨット部	地域政策学部4年	木村 春紀	2025年度全日本学生ヨット個人選手権大会	全国大会出場
ヨット部	地域政策学部4年	木村 時之介	2025年度全日本学生ヨット個人選手権大会	全国大会出場

◆学術・文化団体の部 優秀奨励賞(2団体)

団体名	活動内容	顕彰事項
テコンドーサークル	第1回ジャパンカップ	成年部 型 団体戦 優勝
舞踏研究会	第7回中部日本現役・OBOG 競技ダンス選手権大会	フォーメーションの部 優勝

◆学術・文化団体の部 奨励賞(1団体)

団体名	活動内容	顕彰事項
軽音楽部	東海ビッグバンドジャズコンテスト	最優秀賞受賞 優秀セクション賞(トロンボーン隊)

● 最優秀賞

個人

越知 専氏 | 昭和28年法経学部卒

本間喜一名誉学長および丸山薫教授の顕彰に長年尽力、 本間喜一氏の生誕地である山形県川西町との連携強化と教育支援を推進

推薦趣旨 越知氏は、本間喜一名誉学長ならびに丸山薫教授の顕彰に長年尽力され、本間氏の生誕地である山形県川西町との深い連携を築き、教育資金の提供、奨学金制度の創設、関連施設の整備など、多方面にわたり愛知大学の発展に寄与してこられました。とりわけ、2014年の川西町と愛知大学との連携協定締結を契機に東北と愛知大学を結ぶ架け橋として「山形県川西町・愛知大学 本間喜一奨学金」の実現に尽力され、次代を担う人材育成に大きく貢献しております。この制度を利用して学んだ学生が卒業後東北へ戻り、地域社会の発展に寄与している事実は、越知氏の志の広がり示すものです。

また、越知氏は愛知大学創設者である本間喜一氏のゼミ生としてその人格と精神を深く敬慕し、「本間イズムと愛知大学」資料編・事例編を自費で編集・出版されました。これらの書は、本間氏や歴代学長との交流、大学創設期の精神や教育理念を後世に伝える貴重な史料であり、創立80周年を迎える愛知大学にとって欠くことのできない財産となっています。さらに、名古屋・豊橋両校舎に本間氏の胸像を寄贈し、学生歌「梢の歌」を作詞した丸山薫教授の顕彰として歌碑建立に協力されるなど、大学の歴史と精神をかたちとして残す活動にも尽力しております。加えて、越知氏は自らを「語り部」と称し、同窓会や現役学生への支援を惜しまず続けておられ、愛知大学の精神的基盤を支える存在として今日に至るまで大きな役割を果たしておられます。川西町との強固な絆の構築もまた、越知氏の献身的努力の賜物であり、その功績は愛知大学の隆昌発展に多大なる貢献をなすものです。



● 優秀賞

個人

中島 寛司氏 | 昭和33年法経学部卒

愛知大学関連事業の支援および滬友会・霞山会・大学広報活動を通じた 長年の隆昌発展への貢献

推薦趣旨 愛知大学同窓会および現役学生への支援に長年尽力され、大学が主催する行事や、東亜同文書院・東和同文書院に関する講演・会議など、幅広い活動に積極的に参加してこられています。ご本人は「自慢できるようなことはしていない。さまざまな場に顔を出すのは学ぶ機会だと思っている」と謙遜しておられますが、愛知大学に関わるあらゆる行事に足を運び、地域に出向き、情報を発信し続けておられる姿勢は、大学の発展に大きく寄与しております。

また、日本全国および海外校を含む39校が参加した日本寮歌祭では、先陣を切って開催を盛り上げ、実行委員として運営を支えてこられました。その活動は他校からも高く評価され、愛知大学の名を広める大きな力となっております。さらに、愛知大学創設の礎である東亜同文書院に対しても、先頭に立って指導や啓発に努めておられます。同窓会神奈川支部長を歴任された後も、滬友会・霞山会・愛知大学に関する情報発信を積極的に展開し、霞山会や大学主催の講演会・シンポジウムにも積極的に参加されるなど、多方面で支援活動を続けておられます。東亜同文書院卒業生と愛知大学をつなぐ架け橋として果たしてこられた役割は大きく、そのお人柄に裏打ちされた人望と行動力は、愛知大学同窓生の模範であると言えます。ご高齢になられてもなお学び続ける姿勢と行動力は、現役学生や同窓生に学ぶ姿勢の大切さや出会いの尊さを示し、未来を担う若者たちに希望と夢を与えております。各界からの評価も高く、全国を飛び回り活動されるその姿に深い感銘を受け、ここに推薦いたします。



亀井 健太郎氏 | 平成30年法学部卒

アジアベテラン卓球選手権大会優勝、全国ラージボール卓球大会準優勝、 全国教職員卓球選手権大会準優勝

推薦趣旨 愛知大学在学中に卓球チーム「亀井チャレンジ」を結成、卒業後は岐阜県公立小中学校教職員として勤務しています。

社会人でも卓球に打ち込み続け、アジアベテラン卓球選手権大会優勝、全国ラージボール卓球大会準優勝、全国教職員卓球選手権大会準優勝などの成績をおさめています。

亀井チャレンジは2025年に結成10周年を迎え、会員数は100人（愛知大学の卒業生20名程と現役学生10名程が在籍）に達しました。全日本クラブ卓球選手権大会岐阜県予選では三年連続で優勝を飾り、岐阜県トップのクラブチームとして日々躍進を続けています。



◇略歴◇

- 1995（平成7）年 岐阜県生まれ。
- 2014（平成26）年 愛知大学法学部法学科入学。
- 2015（平成27）年 卓球チーム「亀井チャレンジ」結成。
- 2018（平成30）年 第11回東海学生卓球チャレンジカップ 男子ダブルス 第三位（パートナーは同級生の一柳 巧）
- 2018（平成30）年 愛知大学法学部法学科卒業後、岐阜県公立小中学校教職員に入職。
- 2022（令和4）年 第66回全国教職員卓球選手権大会 一般男子シングルス 準優勝
- 2025（令和7）年 第38回全国ラージボール卓球大会 一般男子シングルス 準優勝
- 2025（令和7）年 第69回全国教職員卓球選手権大会 一般男子シングルス 第三位
- 2025（令和7）年 第16回アジア（太平洋）ベテラン卓球選手権大会 男子30-39団体戦 優勝

山室 音逢氏 | 経営学部2年生

第32回全日本スノーボードテクニカル選手権大会 東海大会優勝及び学生大会優勝

推薦趣旨 山室音逢さんはスノーボードプレーヤーとして活躍している。2025年には第32回全日本スノーボードテクニカル選手権大会に出場し、中部大会フリースタイル女子の部および学生大会フリースタイルの女子の部で優勝した。このため、奨励賞の対象者として推薦する。

参考：JSBA 全日本スノーボードテクニカル選手権大会 結果のHP
<https://www.jsba.or.jp/education/ajstc/>



加藤 遥太氏 | 令和6年地域政策学部卒

バレーボールVリーグアイシンティルマーレ所属し選手として活動中

推薦趣旨 愛知大学地域政策学部2023年度卒業生の加藤遥太くんを同窓会奨励賞へ推薦させていただきます。加藤遥太くんは金沢商業高校2、3年生にはバレーボール選手として石川県国体選抜に連続して選ばれ、愛知大学にはスポーツ推薦奨励学生にて入学しました。愛知大学入学後は男子バレーボール部にて4年間活動し4年次には主将、エースパイカーとして東海リーグにてベストスコアラー賞、サーブ賞を受賞しました。卒業後はVリーグのアイシンティルマーレに入団しチームの主力選手として活躍しています。入団2シーズン目の12月28日のヴィアティン三重戦ではプレーヤーオブザマッチに選ばれています。今後更に活躍が期待されていますので同窓会奨励賞の推薦理由とさせていただきます。



優秀賞

団体

為廣ゼミナール パキラ | 愛知大学経営学部3年生

名古屋マーケティング・インカレ優勝

推薦趣旨 名古屋マーケティング・インカレは名古屋近隣大学のマーケティング研究を行なうゼミナールが参加する研究発表大会で、2006年から毎年開催されている。大会の目的は学生が大学を越えて交流をもち研究を深めあうことで、毎回活発な議論が行われている。2025年度は第19回大会が開催され、5大学（愛知大学、愛知学院大学、愛知淑徳大学、名城大学、名古屋学院大学）8ゼミナールの学生（約160名、32チーム）が参加した。為廣ゼミでは、毎年、数名のチームに分かれて名古屋マーケティング・インカレに参加しているが、2025年度はこのうちの1チームが最優秀賞（1位）に選ばれた。このため、優秀奨励賞の対象者として推薦する。

優勝チームの概要は以下の通り。

チーム名：パキラ

研究テーマ：「どの属性の適度な不一致が最も消費者評価、顧客ロイヤルティを上げるのか」

メンバー：23m3257 犬塚 勝也（代表者） 3m3057 國塩 優莉乃 23m3070 宇都 小雪 23m3110 尾関 遙 23m3313 中村 和楽



功労賞

団体

和の未来創造プロジェクト | 愛知大学経営学部

株式会社亀屋芳広とのコラボレーションによる商品開発とささしま祭での実演販売

推薦趣旨 「和の未来創造プロジェクト」は経営学部4年の三浦晃裕君が中心となり結成された。このプロジェクトでは株式会社亀屋芳広とコラボレーションを行い、西尾抹茶を使用した新商品「ませーるわらびもっちゃ」を開発した。さらに、愛知大学名古屋校舎ミニストップ横の空きスペースを活用して、ささしま祭に「亀屋芳広×愛知大学 POPUPSHOP」を出店し、実演販売を行った。このことは中日新聞や朝日新聞にも取り上げられるなど、社会的な評価も得ている。このように、企業とのコラボレーションを商品企画にとどまらず、実演販売まで実現させたことから奨励賞の対象として推薦する。

プロジェクトメンバー

22m3256 三浦 晃裕（代表）	20m3003 山本 美佳	22m3055 高村 愛美	22m3297 竹内 颯	22e2145 大澤 真宙
22k1053 小田 桃子	23m3210 吉田 弘樹	23m3246 水谷 凧沙	23m3313 中村 和楽	23e2106 奥本 航希
23e2158 西尾 徹太	23r5085 竹内 美空	23c8033 石 鎧瑜	24e2075 酒井 菜那	



辻隆司ゼミナール フードロス研究チーム | 経済学部3,4年生

地域特性を踏まえた家庭内フードロスの実態と課題 ～購買・消費行動からみたフードロスの発生要因分析～

推薦趣旨 本活動は、家庭内におけるフードロスの実態を把握し、家計の購買・消費行動の観点から、その発生メカニズムの解明を試みたものである。経済学部のゼミナール（専門演習）の組織的な調査研究の一環として取り組まれた活動であり、学術的意義と社会的実践性の双方において高く評価できる内容である。

当該研究チームの学生たちは、フードロスという現代社会における重要かつ喫緊の課題に対し、既存の文献調査や統計資料の分析整理にとどまらず、子供向けの地域活性化イベントや子ども食堂等と連携しながらフードロスに関する啓発活動を自ら企画・実施している。さらに、これらの活動を活かして、独自のアンケート調査を複数回実施し、実証的なデータを継続的に収集し、分析している。

その過程では、オリジナリティあふれる実効的なアンケート調査を実施するべく、調査対象や調査項目の検討について工夫を重ねたほか、地元企業と連携しながらの調査遂行や、調査に協力して頂いた地元住民や企業に対して調査結果をフィードバックするなど、研究内容を深化させるための努力や工夫が随所に見られ、学部生として水準の高い研究態度と強い主体性が示されていた。

そして、本研究は地域特性に着目したアンケート調査等の分析を通じて、家庭の購買行動とフードロス、世帯構成とフードロスとの関係性等について有意義な分析結果を示唆するなど、地域に即した政策的・実践的提案にもつながりうる研究成果を得ている点が意義深い。

さらに、当該研究チームが、子ども向けの食に関するカードゲームやクイズ等を独自に開発し、教育・啓発活動に活用したことは、イベントの参加者や連携先の企業等から高い評価を得ている。さらに、これらの啓発活動を調査遂行にも活かすなど、いくつかの特色ある活動を有機的に結びつけた点は創意工夫に富んでいる。

以上の点から、本活動は学生の主体性や課題発見力、構想力、協働力、実証的分析力および社会実践力の成果を端的に示すものであり、奨励賞に値する優れた取り組みとして、ここに推薦する。

辻ゼミフードロス班 メンバー

22E2001 伊藤 翔生	22E2006 堤 太佑	22E2028 中神 響也	22E2084 藤澤 龍青	22E2134 柴田 真希
22E2136 小林 隼	22E2255 福住 莉爽	22E2310 野村 航希	23E2002 村瀬 覚	23E2076 杉浦 世那
23E2113 堀 瑞季	23E2157 堀岡 柚希	23E2221 佐野 七知子	23E2230 武田 佳大	23E2259 石田 智基
23E2278 廣田 雄飛	23E2287 荻野 朔弥	23E2369 野村 百那		



「愛大米」プロジェクト2025 |

「食の安全」を知る（「海と陸の豊かさ」体験：SDGs 目標14・15） —Ai-CONNEX 事業「愛大米」プロジェクト2025—

推薦趣旨 キャリア支援センターでは「在学学生×卒業生・社会をつなぐ」をコンセプトとする Ai-CONNEX (2018年度発足事業) を展開しています。「名古屋市民水田」(名古屋市長瀬戸田川緑地、港区)にて、実際に田植え体験をし、収穫されたお米と功労賞で得た商品券、さらに「愛大米It計画」試行により、卒業生有志が育てたお米を併せて「愛大米」プロジェクトとして社会貢献活動およびSDGsに資するため、中村区福祉協議会や子ども食堂、児童養護施設・柔道部などに寄贈した。

参加者は本学学生(別添リスト参照)および教職員有志および卒業生や家族、応援企業や有志の参加を得た。これにより学生は、食の安全、食と農、環境問題や子育て、地域交流、生き物多様性問題など、SDGsに関わる様々な論点(誰一人取り残さない、生物多様性、海と陸の豊かさを守ろうなど)に触れ、自ら考えて行動する契機となった。

本活動をベースに学生は、Ai-CONNEX 事業が展開した「愛大米」プロジェクト:「海と陸の豊かさ」体験(SDGs 目標14・15)にて芋掘りを行い、さらに、ひょうたん寺子屋夏・冬(学生×中村区役所×地元振興会)、第24回 愛知大学中国公開講座での司会・受付・会場案内などにも参加するといった積極性を発揮し、他の学生をも「巻き込む力」、考動力を伸ばしており、キャリア支援センターが掲げる「生きる・学ぶ・働く」を現実的活動として実践している。

今年度から「浜乙女」(中村区)の応援を受け、社会人と協働して田植え・収穫までを行い、食に関する新たな学びを創り出す契機となった。さらに知多半島における「芋掘り体験」は、「愛知用水」65周年(2026年)に想いをいたすこととなった。

継続的活動とするために、参加した学生が次年度も参加し得るよう、その功労および社会のために何かをなそうとする志について、顕彰することを希望し、努力賞に該当すると判断し、ここに推薦いたします。

2025年「愛大米」参加者一覧

23c8033 石 鑑瑜	25c8034 田中 亜美	24c8009 中森 舞	22M3114 矢田部 伸哉	22c8089 小笠原 福太郎
23e2221 佐野 七知子	25c8048 林 家成	24c8104 江口 侑希	23C8127 杉山 裕理	22c8162 境 美咲
23e2308 川淵 順奈	25c8150 藤田 智也	24c8127 前田 楓和	23C8142 杉谷 杏美	23c8175 鈴木 琴音
23j1140 佐伯 亮太	25r5205 小田 健太	24c8154 若月 里美	23C8143 河本 紋麗	22e2314 太田 健介
23k1007 中西 悠	25m3131 伊藤 優月	22C8085 吉川 留美音	24C8024 上條 心愛	22c8144 新地 基生
24e2009 大森 麻菜	25c8173 荒谷 文俊	22C8113 須田 楓	24C8135 鶴田 絵未里	
25c8023 ス ルイソン	25e2027 渡邊 誉一	22C8120 濱田 蓮也	24C8162 佐藤 花音	
25c8025 中谷 朱里	25e2026 安部 洸三	22C8147 田中 大貴	24M3533 浅井 彩妃	
25c8029 畑中 康順	25m3515 辻本 詩音	22C8169 小島 龍弥	22c8048 小嶋 留嘉	



● クラブ愛知賞

団 体

愛 LAND |

産学連携、地域連携を通じ、SDGs 活動を実施

推薦趣旨 2024年より活動を始め、2025年は新メンバー18名を加えた31名で、名古屋、豊橋キャンパスの学生が活動しています。タイ・チェンマイにある児童養護施設「カサロンの家」に寄付することを目的に、アクセサリーを手掛けるマッチュルームと連携、ゾウのふんから製作したプーペーパーを使い、学生がアイデアを出したピアスやプレスレット等のアクセサリーと、カサロンの家の子どもたちが描いた絵やメッセージを使った商品を作りました。



2025年は、(株)浜乙女とは、ふりかけ80袋を現物寄付いただき、8月にタイでのボランティア活動でおにぎり作りを実施し、竹田印刷(株)とは、ギフトカードのデザイン・印刷をサポートいただき、社内報でも社会貢献事業として紹介いただく等、産学連携事業にも取り組みました。また、名古屋市市中村区のボーイスカウトの小学生から高校生まで約100名と交流し、国際協力について教え、子どもたちの視野を広げる活動を行ったり、矢場町にある松坂屋の空き店舗を無償提供いただきイベントを実施したり、オアシス21や名古屋キャンパス横の1号公園で開催するイベント等にも積極的に参加する等、地域の方との交流を深めました。

広瀬学長が講演や取材時に付けているネクタイピンも、学生が開発したアップサイクル商品で、学長からも「国際的な活動と地域での実践活動を組み合わせることでグローバルな視点を養うことを期待している」と高く評価をいただきました。

教育格差、経済的格差等を少しでも打破するため、児童養護施設に継続的な支援を行っています。本活動は、建学の精神「世界文化と平和への貢献」「国際的教養と視野をもった人材の育成」「地域社会への貢献」に基づいた取り組みで、名古屋・豊橋キャンパスの8学部の学生が集結し、親睦を深めつつ活動しており、社会貢献活動、かつ学生教育活動として高く評価できるため、ここに推薦いたします。

2025年度愛 LAND 名簿

22E2088	近澤 美憂	24K2109	大熊 梨花	24K1078	小櫻 彩葉	25C8026	徳重 結香	25L4205	小林 桃子
22K2060	神谷 茉緒	24E2307	伊藤 瞳	24K1086	渡邊 遥加	25C8051	福地 洗斗	25CL1029	石原 香乃
22K2126	松野 綾子	24K2128	仲野 ゆず	24K2043	小池 真央	25C8215	福原 麟太郎	25CL1036	袴田 莉緒奈
22L4418	伊藤 朱里	24C8103	神谷 怜那	24K2099	畑 捺々実	25C8216	松尾 春香		
22R5068	平野 温菜	24K2126	泉屋 凜佳	25M3020	太田 陽月	25K1112	鬼頭 咲季		
23M3209	後藤 彩夏	24L4367	岩田 佳夏	25M3131	伊藤 優月	25K1114	大川 聖奈		
23R5200	吉野 沙香	24E2053	豊田 莉夢	25M3642	小嶋 華音	25K2036	関山 花乃		

●同窓会資格試験合格者奨励賞

司法試験



曾我 忠孝

2024年3月卒業



寺田 雅人

2025年3月修了

国家公務員総合職



坂井 虹輝

経済学部4年



中神 由渚

法学部4年

税理士試験



須田 浩子

2007年3月修了

学生教育活動顕彰（後援会奨励賞、同窓会奨励賞、クラブ愛知賞）

概要

愛知大学関係者（教職員、在学生等）および愛知大学の卒業生が、社会・文化・学術・芸術・スポーツ・社会貢献などの分野において活躍し、一定以上の成果をおさめた個人および団体に対し、その栄誉を称え、一層の励みとすることを目的に顕彰する。

給付金額

（後援会奨励賞）	（同窓会奨励賞）	（クラブ愛知賞）
① 最優秀奨励賞：100,000円	① 最優秀賞：100,000円	100,000円
② 優秀奨励賞：50,000円	② 優秀賞：50,000円	
③ 奨励賞：30,000円	③ 功労賞：30,000円	

*個人には給付金額相当の記念品を贈呈する。

申請時期

1月末まで

（学術・文化の部）

- ① 最優秀奨励賞：
全国的な学術・文化活動並びに大会で特に優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
 - ② 優秀奨励賞：
中部・東海地区およびそれに準じた地区大会で優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
 - ③ 奨励賞：
上記以外の活動、大会で優秀と認められた個人及び団体
- （スポーツの部）

出願資格

	① 最優秀奨励賞	② 優秀奨励賞	③ 奨励賞
国際・全日本大会（予選あり）	優勝、準優勝、3位	4位～8位	出場者
国際・全日本大会（予選なし）	優勝	準優勝、3位	4位～8位
中部・東海地区大会及びそれに準ずる大会		優勝	準優勝
その他の大会			優勝
マネージャー等			所属部の発展に貢献した者（卒業年次生）

（社会貢献の部）

- ① クラブ愛知賞：
愛知大学に在学する学生や学生達で構成する団体で、顕著な社会貢献活動が認められた個人及び団体

必要書類

奨励賞推薦書

決定方法

後援会奨励賞は、愛知大学の教職員で構成される選考委員会（学生部委員会または運動部長協議会）にて選考し、愛知大学教育研究支援財団に出願された書類をもとに本財団の選考委員会で審査を行い、決定する。
同窓会奨励賞は、愛知大学同窓会より推薦のあった候補者を本財団の選考委員会で審査を行い、決定する。

同窓会資格試験合格者奨励賞

概要

愛知大学教育研究支援財団が決めた資格試験（司法試験、公認会計士試験、弁理士試験、国家公務員総合職試験、司法書士試験、税理士試験）に合格した者に対して表彰し記念品を贈呈する。

金額

30,000円相当の記念品

出願資格

愛知大学（大学院、学部、短大）に在学中または卒業した者で、当該の資格試験に今年度もしくは前年度中に合格した者

必要書類

- ① 資格試験奨励賞申請書
- ② 当該の資格試験に合格したことを証明する書類（写し）
- ③ 在学証明書または卒業（修了）証明書

決定方法

出願された書類をもとに、愛知大学教育研究支援財団での審査を経て決定する。

2025年度 愛知大学公務員試験合格者奨励賞受賞者一覧

●報奨金額3万円(2名)

・国家総合職 2名

経済学部	坂井 虹輝	法学部	中神 由渚
------	-------	-----	-------

●報奨金額1万5千円(175名)

・国家一般職 49名・国家専門職 17名・労働基準監督官 1名・皇宮護衛官 1名・裁判所職員 3名
 ・都道府県職員 39名・政令指定都市職員 32名・警察職員 7名・教員 25名・名古屋港管理組合 1名

法学部	芦沢孝太郎	法学部	池田このは	現代中国学部	谷崎 愛夏
	安藤 遥香		竹内 理留		梶田 郁実
	伊田 実希		田原 麻衣		岩田 史也
	伊藤 大翔		田口 雄梧		古賀 悠華
	奥谷 莉帆		田端 香奈		柴田 玲旺
	奥平 里咲		田中こころ		小西 花菜
	横道 響香		藤嶋幸太郎		松尾 琉央
	岡崎 友美		藤平 江美		早川菜々美
	岡野 翔太		南 遥夏		内藤 穂空
	加藤 友香		日昔 明梨		伊藤 朱里
	加藤 遥介		日野 舞羽		磯貝りずむ
	加藤 洸平		比田井友里		加藤ゆき実
	河津 穰		浮邊 魁		夏目 桃花
	柿田 匠海		服部 厚成		丸山 響
	丸山 颯斗		平井 健太		岩瀬 泰葉
	岩田 響		平岩 拓真		吉井 綾
	岩畑 莉瑚		平野もみじ		吉田 悠祐
	岩堀亜依士		保科 孝汰		近藤 太河
	吉田 萌季		蜂須賀吉功		古沢 萌乃
	橋本 梨生		鈴木 大翔		高橋 美波
	沓名 悠雅		廣 実咲		高島 優介
	後藤 希歩		梶 麻人		寺田 奈央
	江端 健年		安井玖玲奈		鹿嶋 咲花
	高橋 海翔		伊藤 充輝		柴本 駿哉
	高橋 美羽		伊藤 優花		若杉 海飛
	佐藤 光		伊藤 里紗		秋田 真吾
	佐藤 弘貴	井澤 滉貴	小笠原 望		
	佐藤 祐輔	奥川 莉佳	小山実那美		
	佐野 弘幸	奥田 優羽	小寺 杏果		
	坂井 良有	下村 拓斗	神藤 夏帆		
	坂口 実悠	夏目 丈	川村 奏太		
	坂田 瞬也	宮崎康太郎	浅野 美央		
	三世 拓真	近澤 美憂	前田伊吹季		
	三宅 理史	所 亜沙美	倉地ことみ		
	山田 光希	小野 優月	草薙 皆稀		
	山之内崇伸	小野内優斗	村越 結衣		
	山本 夕映	小澤 晴斗	大西 昇吾		
	山梨 早穂	上沼 泰知	田中日菜子		
	市橋 正悟	森下 颯	田島 優海		
	児玉 恭一	須藤 花菜	渡井 風香		
	柴山 和	水野 遥太	平岩 桜		
	柴田 侑	杉山 篤輝	平塚 妃麗		
	小西 陸	村瀬 颯人	壁谷 元輝		
	小川 七未	大脇 遼斗	片岡 凜久		
	小島 舜平	滝川 愛華	蜂須賀 凜		
	松永 倫空	竹中 翼	野澤 明美		
松原 英寿	中田 温大	有家 鈴奈			
森 康輔	藤井 亮太	永田 結愛			
森安 真宏	福住 莉爽	新美 有彩			
水野みのり	齋藤 陽斗	石原 笙羽			
清水 遥人	岩田 和歌	太田 雄介			
清水 皓生	坂田 真由	虫上 沙良			
西川 愛莉	松村 圭峰	田中 咲和			
石原小次郎	青木 千春	藤原 芽			
石谷 海音	浅井 洸輝	林 大介			
曾我 美奈	天草 琉都	鈴木 隼			
大橋 妃和	服部 恭子	鈴木 友磨			
大串清志郎	深貝 翔大				
谷 悠月	大熊 彩乃				
		国際コミュニケーション学部	伊藤 朱里		
		文学部	磯貝りずむ		
			加藤ゆき実		
			夏目 桃花		
			丸山 響		
			岩瀬 泰葉		
			吉井 綾		
			吉田 悠祐		
			近藤 太河		
			古沢 萌乃		
			高橋 美波		
			高島 優介		
			寺田 奈央		
			鹿嶋 咲花		
			柴本 駿哉		
			若杉 海飛		
			秋田 真吾		
			小笠原 望		
			小山実那美		
			小寺 杏果		
			神藤 夏帆		
			川村 奏太		
			浅野 美央		
			前田伊吹季		
			倉地ことみ		
			草薙 皆稀		
			村越 結衣		
		大西 昇吾			
		田中日菜子			
		田島 優海			
		渡井 風香			
		平岩 桜			
		平塚 妃麗			
		壁谷 元輝			
		片岡 凜久			
		蜂須賀 凜			
		野澤 明美			
		有家 鈴奈			
		地域政策学部	永田 結愛		
			新美 有彩		
			石原 笙羽		
			太田 雄介		
			虫上 沙良		
			田中 咲和		
			藤原 芽		
			林 大介		
		鈴木 隼			
		鈴木 友磨			

●報奨金額5千円(102名)

・市町村職員 84名・警察官 10名・消防官 6名・小中学校事務 1名・学芸員 1名

法 学 部	梶川 優月	法 学 部	廣島 千夏	国際コミュニ ケーション学部	川瀬菜々美	地域政策学部	加藤 大暉						
	宮地 志佳		経 済 学 部		安藤 豪芳		長坂 利菜	岩野 佑飛					
	後藤 紗彩				経 営 学 部		青木映美里	伊藤 菜月	玉川 沙樹				
	高森 俊弥						現代中国学部	大場 琉矢	伊藤 美海	近藤 啓太			
	高木 柊伍							国際コミュニ ケーション学部	大木 聡士	伊藤 楓真	犬塚 琉海		
	今尾 心紅								文 学 部	宅美 吉崇	椛島 凧紗	高井 翔海	
	阪井 愛菜									地域政策学部	富成 桃花	吉田 風香	佐々木理絵
	寺園 大輝										修 士	安達 陽菜	近藤 美月
	篠塚 由衣	加 藤 大 暉										磯貝 風佳	原 茉那実
	小野 結菜		修 士									柿田 雷	高橋 勝伸
	森川 柁輝			修 士	山中 豪							佐崎 望	大岩 夕莉
	森本 周太				修 士		山内 七海					佐藤 碧葉	大谷 梨紗
	杉江 拓馬						修 士	菅谷 佑大				山本 詩桜	大脇 周
	是洞 姫子							修 士	清水 はる			子林 遥奈	中塚 琴美
	西尾都佳祥								修 士	清水 聖斗		森 海人	藤井あおい
	大岡 永遠									修 士	池田 晴香	森 万季	楠野 花歩
	築田 空樹	修 士									中田 晃平	杉浦 里奈	八木 優祐
	朝熊 紗代		修 士								安井 瑠似	清水 優花	平野 翼
	鳥居 鉦平			修 士							恒川もも子	大本 詩織	本田 薫
	田中 詩穂				修 士						杉江 侑珠	辻本 翔太	有村 航汰
渡辺 莉央	修 士					村山 絢南	尾崎 美羽				林元結希乃		
南野 仁海						修 士	加藤 朱莉	武居 双葉			鈴木 梓彩		
堀江 七海							修 士	岩室 直樹	堀田 真司		加々良祥伍		
堀内 悠生								修 士	吉見 安未	本田 和花			
本嶋 允		修 士							吉川 颯	野坂 優正			
立石 幸誠			修 士						森 ことね	鈴木 碧			

※2026年2月17日現在

2025年度 愛知大学公務員試験合格者奨励制度

2025年度の学部・短大・大学院在学生の公務員試験合格・就職者については、以下の通り大学として表彰をいたします。

報奨金授与の条件

- ・愛知大学の学部・短大・大学院（博士後期課程および専門職大学院生を除く）在学生であること。
- ・2025年度の各種公務員試験に合格し、就職をすること。
- ・最短就業年限（学部4年、短大2年、大学院修士課程2年）を超える学生および9月卒業生も対象とする。
- ・公務員の合格状況アンケートに回答すること。
- ・複数の公務員試験に合格した場合も、報奨金の重複授与はしない。

報奨金の授与の方法

- ・合格者は指定の期日までに必要書類をキャリア開発講座室に提出すること。
- ・3月に「愛知大学・後援会・同窓会 奨励賞授与式」を開催し、報奨金を授与する。
- ・万が一表彰式開催以降に決定した場合は、報奨金の授与はキャリア支援センターが行う。

職種と報奨金金額

- 3万円
 - ・国家公務員（総合職） ・裁判所事務官（総合職）
 - 1万5千円
 - ・国家公務員（一般職） ・裁判所事務官（一般職）
 - ・国税専門官 ・労働基準監督官 ・財務専門官 ・都道府県庁職員（行政職）
 - ・政令市職員（事務職） ・都道府県警察職員 ・特別区（東京23区）職員
 - ・名古屋港管理組合（事務職）
 - ・小中学校事務職員（専門科目あり）
 - ・自衛隊幹部候補生
 - ・公立小中高高等学校等教員採用試験
 - 5千円
 - ・市町村職員（政令市以外） ・国立大学法人職員 ・公立大学法人職員
 - ・警察官 ・消防士 ・刑務官 ・法務教官
 - ・小中学校事務職員（専門科目なし） ・団体職員（公務員としての身分が明記されているもの）
- （注）自衛官（一般曹候補生、自衛官候補生）は対象外とする。

※上記に記載されていない職種、団体について、合格及び就職が決定した場合は、試験の難易度等の実情に合わせてキャリア支援センターが決定する。



(愛知大学 豊橋キャンパス)